

平成 27 年度 関東支部運営委員会（第 5 回） 議事録案

| | | | | | | | | |
|------------------------------------|-------|---|-----------------|------------|---|-----------------------|--------|---|
| 日 時：平成 28 年 4 月 7 日（木） 15：00～17：00 | | | | 会場：地盤工学会会館 | | | | |
| 支部長 | 龍岡 文夫 | ○ | 副支部長 | 安田 吾郎 | × | 副支部長 | 田中 誠 | × |
| 副支部長 発表会 G リーガー | 菊池 喜昭 | × | 副支部長 | 青木 雅路 | × | 顧問 | 石原 研而 | × |
| 顧問 | 太田 秀樹 | ○ | 顧問 | 國生 剛治 | × | 監事 | 佐藤 謙司 | ○ |
| 監事 | 石井 武司 | ○ | 幹事長 | 小峯 秀雄 | ○ | 副幹事長 | 橘 伸也 | ○ |
| 副幹事長 | 吉田 潔 | ○ | 山梨県 G リーグ-幹事 | 後藤 聡 | × | 茨城県 G リーグ-幹事 | 松島 亘志 | × |
| 栃木県 G リーグ-幹事 | 西村 友良 | × | 群馬県 G リーグ-幹事 | 若井 明彦 | ○ | 神奈川県 G リーグ-幹事 | 森川 嘉之 | × |
| 千葉県 G リーグ-幹事 | 若月 洋朗 | ○ | 埼玉県 G リーグ-幹事 | 川本 健 | × | 研究委員会 G リーグ-幹事 | 渡邊 康司 | ○ |
| 会員 SG リーグ-幹事 | 鈴木 亮彦 | ○ | 会員 SG リーグ-幹事 | 田中 剛 | × | 事務局 | 青木 美智子 | ○ |
| 次年度 幹事長 | 峯岸 邦夫 | ○ | 栃木県 G 代理 | 清木 隆文 | ○ | 次年度副支部長 発表会 G リーガー | 北誥 昌樹 | × |

○：出席，×：欠席

1. 前回議事録の確認

・平成 27 年度第 4 回運営委員会議事録（2/10）

【別紙-1】

→ 確認の上，承認された。

2. 最近のスケジュール

・平成 28 年度関東支部通常総会：平成 28 年 4 月 19 日（火）

→ 確認された。

3. 本部・他支部に関する連絡・報告・検討依頼事項

(1) 「地盤工学会誌」読者モニター推薦のお願い

【別紙-2】

→ 支部にて募ったモニターのリスト（計 15 名）が示され，本部に推薦したことが報告された。

(2) 平成 27 年度「支部事業報告案・収支決算報告案」作成のお願い

【別紙-3】

→ 幹事団にて報告案を作成し，支部長ならびに幹事長が確認の上，本部に提出したことが報告された。

(3) 地盤工学会北海道支部創立 60 周年記念行事の案内

【別紙-4】

→ 記念行事の案内があったことが報告された。都合がつかないため，関東支部からは記念行事に出席しないことが確認された。

(4) 地盤工学会：「永年継続特別会員表彰」・「功労章受章者」・「永年にわたる正会員への感謝状」
について

【別紙-5】

→ 支部通常総会で表彰する表彰対象のリストが確認された。

(5) 平成 27 年度 支部交付金送金のお知らせ

【別紙-6】

→ 本部から関東支部に対して平成 27 年度 3 回目の交付 27 万円があったことが報告された。

4. 支部からの周知・連絡・検討事項

(1) 平成 28 年度関東支部名簿案

【別紙-7】

→ 平成 28 年度支部役員名簿案が示された。支部通常総会にて承認される見込み。

(2) 関東支部 HP サーバーの移行について

【別紙-8】

→ 支部 HP の刷新ならびにサーバー移行について，事務局から報告があった。移行先のサーバーはすでに準備されているものの，HP リニューアルを依頼している業者の進捗が芳しくなく，発注内容の確認と

催促のために、業者との会合を幹事団が同席し行うことが確認された。

(3) 関東支部発表会 GeoKanto での学生企画の有無

→ GeoKanto における学生主体の企画は、その有無を企画総務グループにて検討する。主たる学生メンバーが集まるかどうかについて峯岸次期幹事長が検討し、集まるようであれば時間帯および場所の確保を発表会実行委員会に打診することが確認された。

(4) 平成 27 年度予算執行状況（平成 28 年 3 月末現在）

【別紙－9】

→ 平成 27 年度の予算執行状況が確認された。平成 27 年度においては、収入は予算 17,252,500 円に対し実績 18,427,328 円、支出は予算 21,001,000 円に対し実績 19,618,710 円となる見込みである。収支としては、予算で△3,748,500 円としていたものが、実績で△1,191,382 円となり、「収益増・支出減」の運営が結果として現れた。依然として赤字会計であるため、平成 28 年度の予算執行のあり方が引き続き議論された。

(5) 平成 28 年度の予算執行について

【別紙－10】

→ 提示された平成 28 年度予算案について、変更なしで支部通常総会に諮ることが確認された。予算案は、収入：18,110,500 円、支出：20,324,000 円であり、収支：△2,213,500 円となる。平成 27 年度と同様、赤字予算を立てることになるが、支部全体で予算執行には最善の努力を尽くし赤字の縮小を図ることが確認された。

→ その上で、今後の支部運営について、赤字縮小を図るための方策が議論された。意見として挙げられた方策は次の通り：

○ 各行事における収支バランスの改善

各グループが企画・実施する各行事においても、支出（会場費、謝金等）に見合う収入（参加費等）を得る運営をできる限り、行うことが確認された。

○ 支部発表会運営における赤字の縮小

東京都開催で現在会場としている科学未来館は、発表会参加費を徴収できない条件がある。収支を改善するためには、大学等、他の会場での開催を検討する必要がある。会場の変更に伴って、開催時期、開催曜日（土日開催）にも変更が生じる可能性もあるため、その年度の実行委員会とは別に検討 WG を立ち上げることが提案された。平成 28 年度発表会は東京開催、平成 29 年度発表会は栃木開催が決定しているため、その後に東京開催が見込まれる平成 30 年度発表会に向けて検討を進める。

○ 外部資金ならびに寄附金に対する間接経費（管理費）

外部資金や寄附金の運用にあたって生じる事務管理のために間接経費を支部に納めることが提案された。引き続き、議題 4 (7) で詳細が議論された。

(6) 寄附金の申込（アサヒ地水探査株式会社→リスク委員会：1,000,000 円）

【別紙－11】

→ アサヒ地水探査株式会社から関東支部「地盤リスクと法・訴訟等の社会システムに関する事例研究会」での活用目的で寄附 100 万円があったことが報告された。寄附金の活用（支出）は平成 28 年度であるため、平成 28 年度会計に収入計上することが確認された。

(7) 寄附金／外部資金等の内規の検討

【別紙－12】

→ 今後、支部が寄附金ならびに外部資金を受領／獲得するときの間接経費の設定について、新たに内規を定めることが確認された。内規は峯岸次期幹事長が草案し、次回の運営委員会にて提案する。提案承認後、新規の案件から内規を適用することが確認された。間接経費設定について、次のような提案があった。

・ 寄附金については、管理費を直接費の 5%とする。

・ 外部資金については、交付先で規定のない場合は本部規定に倣い、管理費を直接費の 20%とする。

(8) ニューズレターNo.37 発行

→ 配布があり、発行されたことが報告された。

(9) 関東支部監査 (4/7 (木) 13:00~14:00)

→ 佐藤監事、石井監事、吉田副幹事長が立会いのもと、支部監査が終了したことが報告された。

5. メール審議決定事項の確認

特になし。

6. 開催結果、進捗状況の報告 (前回運営委員会以降、開催分を記載)

特になし。

7. グループ別の実施計画・進捗状況・その他報告事項

特になし。

8. その他

(1) 退会・等級変更届

退会：公益財団法人千葉県建設技術センター (特別会員 4 級)

等級変更：オリエンタル白石(株) 4/1 より特別会員 4 級から、特別会員 2 級へ変更

→ 確認された。

(2) 次回運営委員会開催日程

平成 28 年**月**日 (平成 27 年度は、第 1 回を平成 27 年 6 月 29 日に開催)

→ 後日日程調整を進めることが確認された。平成 28 年度第一回の運営委員会であるため、新旧メンバー
合同で開催する。